

報道関係者各位

2017年10月30日

アクトインディ株式会社

2017年「いい育児の日」調査

親の心の状態が反映される子育て難易度

～5割超が育児の課題は自身の課題と捉えている～

アクトインディ株式会社(本社:東京都品川区 代表:下元敬道)が企画運営する、国内最大級の子供とおでかけ情報サイト「いこーよ」(<https://iko-yo.net/>)は、11月19日の「いい育児の日」を前に、全国の子供の親762名を対象にいい育児に関するアンケート調査を実施しました。



【総括】

今回の調査で見えてきた育児における問題点としては、自分達以外に頼れる存在がないと感じている親が14%もいたという点。親も含めて他者との関りで子供達は成長するはずが、成長につながるような存在が身近に感じられないという声は見落とすことのできない問題である。

また、いい育児とは何かということについては、各家庭によって異なるものの、全体的には子供が笑顔でいること、伸び伸び成長できることを望んでいるようだ。しかし、それが実践できているかという別問題。「いい育児が何かわからない」、「実践しやすい育児をしたい」という方には、調査の結果から親の自己評価が高い「会話の多い育児」がオススメではないかと思える。

そして、子育てにおける一番の難題。これについては、半数を占めた回答が親のメンタルに通じる問題とも言えることである。気持ちに余裕がなくなってしまうことで、寛容になれない現代社会の問題を浮き彫りにしているようである。認知度はまだまだ低いが、11月19日の「いい育児の日」は各家庭で自身の育児について振り返り、ゆったりと子供に向き合えるようにのんびり過ごすのもいいかもしれない。
(調査・分析:王麗華)

【本リリースのポイント】

1. 「いい育児の日」の認知率は16%

8割以上に認知されていない現状

「家族の日」や「家族の週間」の二の舞とならないような対策を

2. 孤立した子育て 14%という数字は少ないのか、多いのか

学校などの先生以上に祖父母や親戚付き合いが子供にとって何らかの成長につながるという実感

3. そもそも「いい育児」とは

いい育児のキーワードは「笑顔」、「伸び伸び」。「会話が多い育児」は実践率が高い

4. 育児の課題解決策は親の心のうちにあり

育児の難しさ、自身の心の余裕度合いが反映

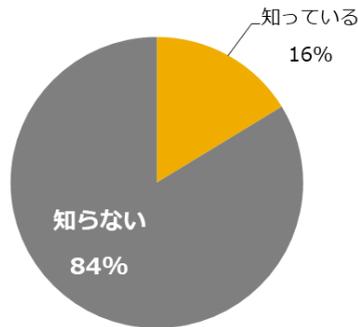
本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当: 王麗華 (おうれいか)、石原智 (090-1822-4108)

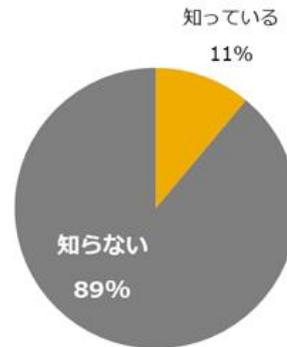
TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール: pr@iko-yo.net

1. 「いい育児の日」の認知率は16%

11月19日が「いい育児の日」となったことを知っていますか？
(単一回答、n=762)



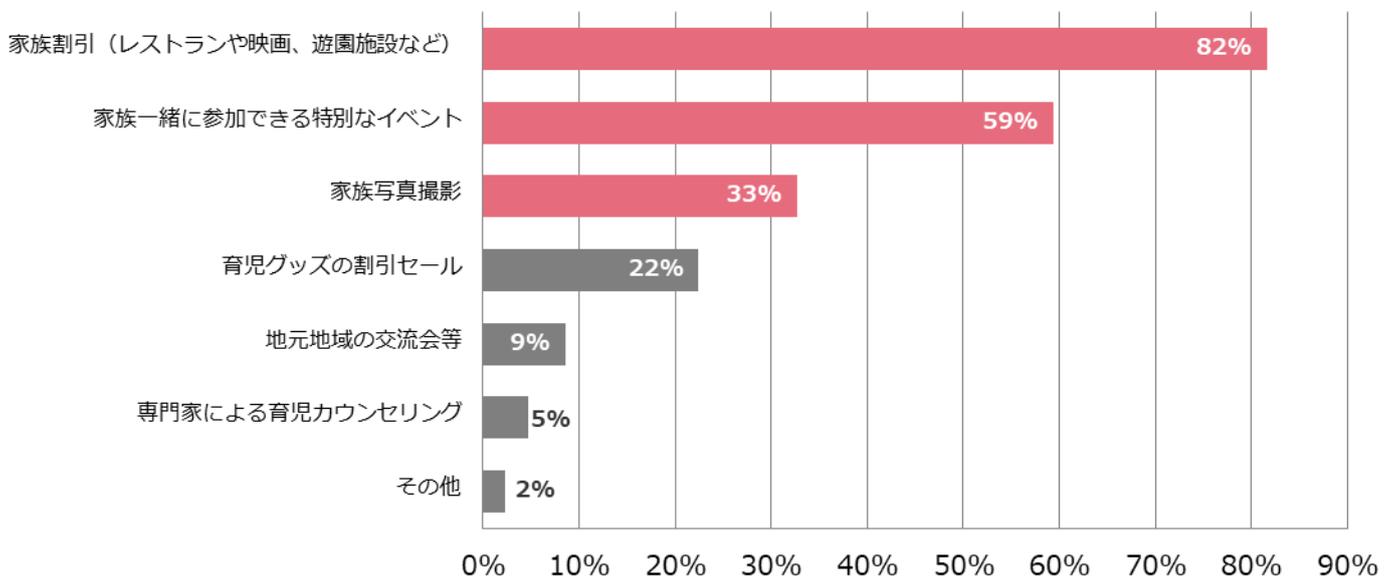
11月の第3日曜日は「家族の日」で、その前後各1週間は「家族の週間」であることを知っていますか？ (単一回答、n=762)



8割以上に認知されていない現状。11月19日を「いい育児の日」と今年の5月に長野県が提案し、12県が賛同し制定された。この「いい育児の日」を知っているか質問したところ、全体の84%が「知らない」と回答。自治体が主導で育児を盛り上げようという試みであるが、残念ながら現段階ではまだ多くの人に認知されているとはいえない状況である。

参考までに、10年前の2007年に内閣府が制定した「家族の日」や「家族の週間」については、なんと9割が「知らない」と回答した。「いい育児の日」が10年後に同じような結果を辿らないよう今後の盛り上がりを期待したい。

いい育児の日に、家族と一緒に体験したり受けられたらいいと思う活動やサービスは何ですか？
(複数回答、n=758)



ちなみに、「いい育児の日」に、家族で受けることができたら嬉しいサービスについて質問したところ、家族そろっての食事やお出かけの際の「家族割引」という声が圧倒的に多かった。続いて、「家族一緒に参加できる特別なイベント」、「家族写真撮影」が上位の回答となった。

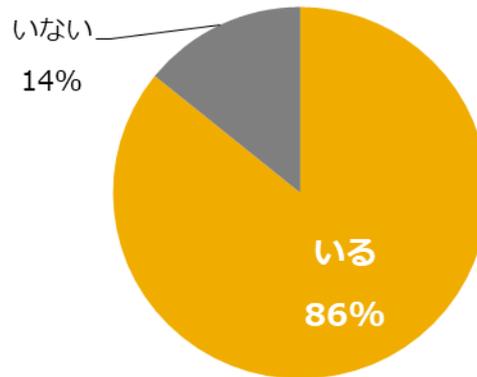
本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）、石原智（090-1822-4108）

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@iko-yo.net

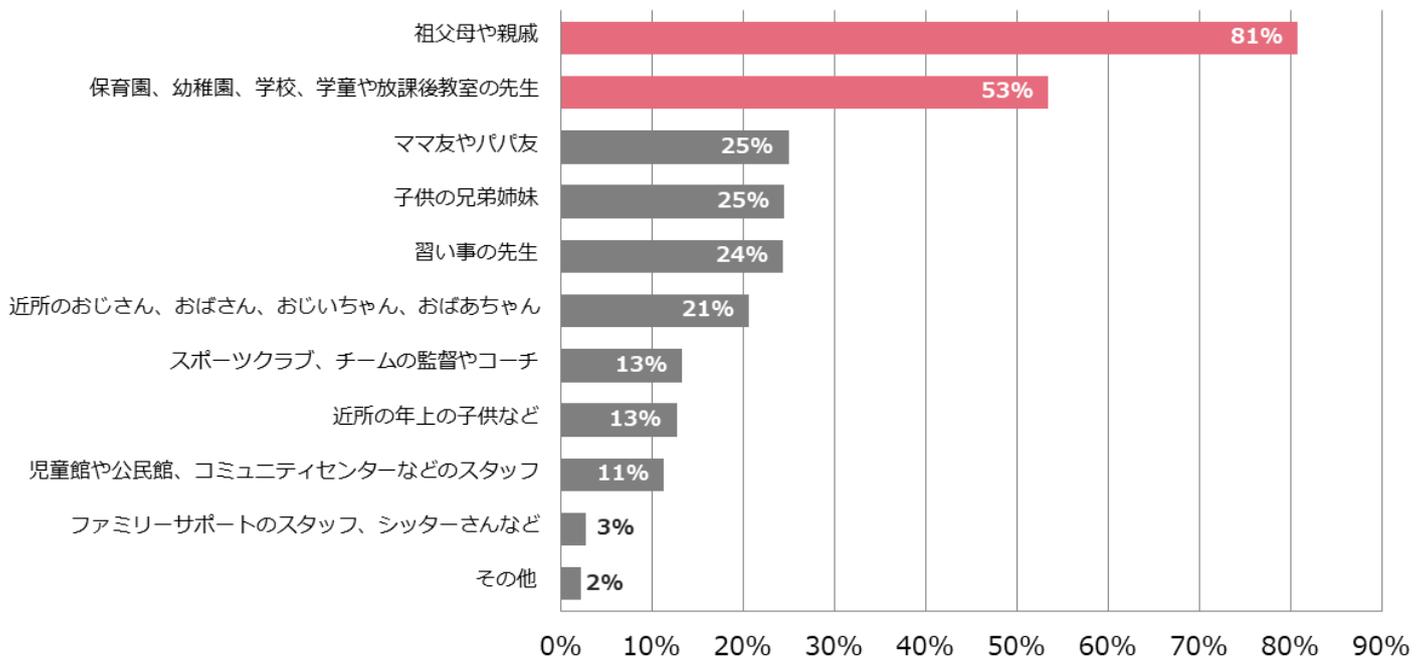
2. 孤立した子育て 14%という数字は少ないのか、多いのか

親である自分たち以外に我が子を育ててもらっている、成長させてもらっていると
感じる方（祖父母や習い事の先生など）はいますか？（単一回答、n=762）



子育てにおいて孤独を感じている親、14%。親以外に子供を育て成長させてくれる存在がいるかどうか、質問したところ「いる」と回答した割合は86%、残りの14%が「いない」という回答であった。

親である自分たち以外に我が子を育ててもらっている、
成長させてもらっていると感じる方はどんな方ですか？（複数回答、n=653）



親以外に子供を育て成長させてくれる存在がいると回答した方に、それがどんな人であるか質問した結果、全体の約8割が「祖父母や親戚」であり、続いて約5割が「保育園、幼稚園、学校、学童や放課後教室の先生」と回答した。学校などの先生以上に祖父母や親戚付き合いが子供にとって何らかの成長につながる事がうかがえた。

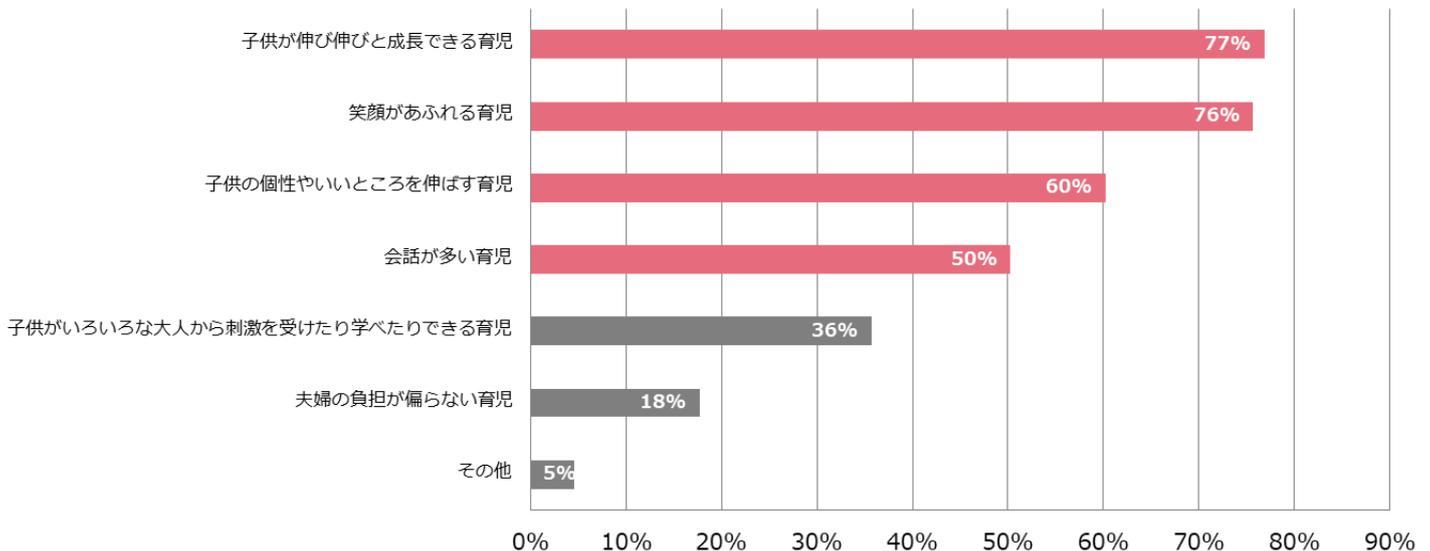
本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）、石原智（090-1822-4108）

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@iko-yo.net

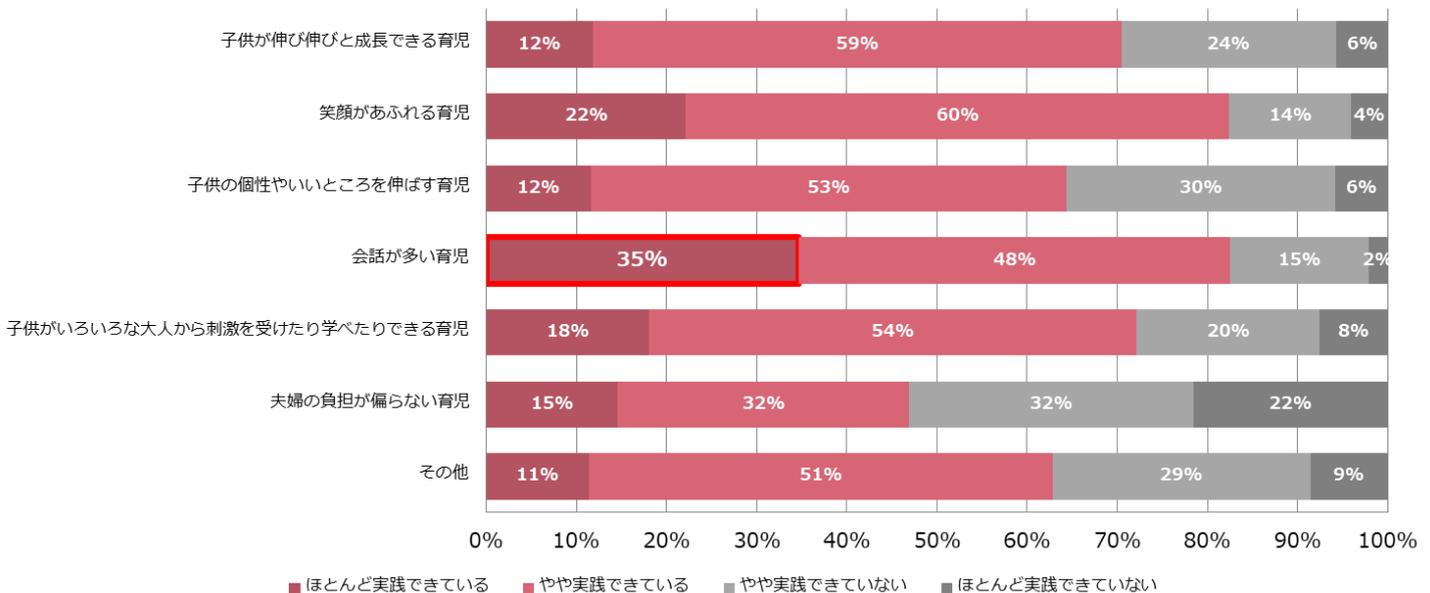
3. そもそも「いい育児」とは

あなたが考える「いい育児」とは何ですか？（複数回答、n=762）



いい育児のキーワードは「笑顔」、「伸び伸び」。そもそも、「いい育児」とは何か質問してみた。「子供が伸び伸びと成長できる育児」、「笑顔があふれる育児」、「子供の個性やいいところを伸ばす育児」、「会話が深い育児」の順で5割を超す回答が得られた。

実際のご自身の子育てにおいて、あなたの考える「いい育児」は、どのくらい実践できていますか？



さらに、各いい子育てについて、親自身がどのくらい実践できているか聞いてみたところ、自身のいい子育てが実践できていると感じている割合が8割を超えているものは「笑顔があふれる育児」と「会話が深い育児」であった。中でも注目すべき点は、「会話が深い育児」において、ほとんど実践できていると回答した割合が35%にも上っていることである。

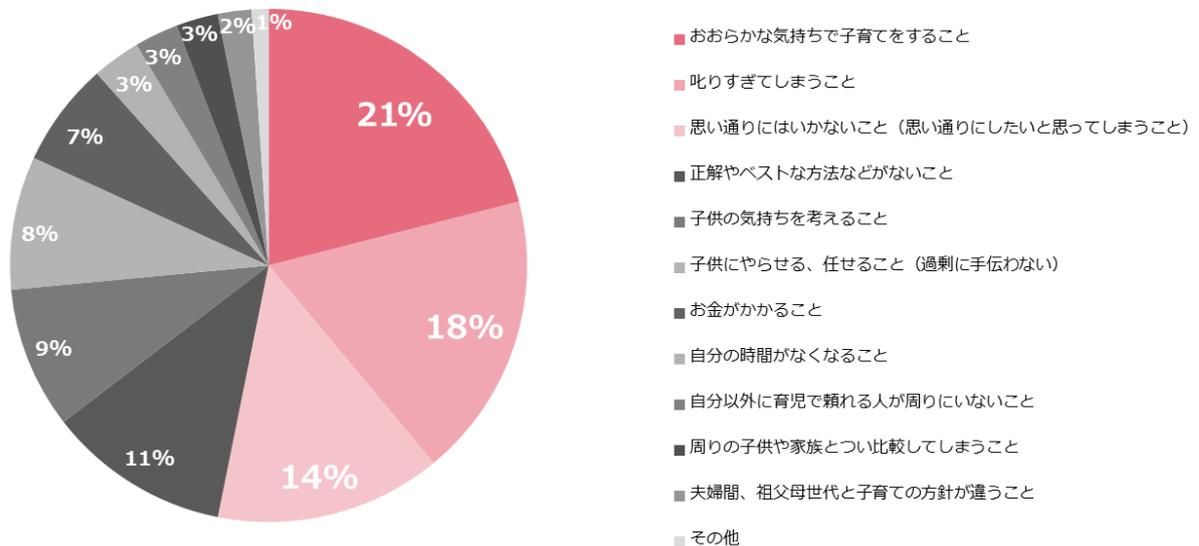
本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）、石原智（090-1822-4108）

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@iko-yo.net

4. 育児の課題解決策は親の心のうちにある

育児で一番難しいことは何ですか？（単一回答、n=762）



育児で一番難しいことは何かを質問したところ、全体の半数以上を占める上位3つが親の気持ちに関することであった。「おおらかな気持ちで子育てをすること」、「叱りすぎてしまうこと」、「思い通りにはいかないこと（思い通りにしたいと思ってしまうこと）」は、どれも親側の心に余裕がなくなっていることの表れであると考えられる。仕事もプライベートも日々忙しすぎる現代人の子育てにおける大きな特徴となっているようだ。

- アンケート概要**
- 【実施方法】「いこーよ」サイト上で実施
 - 【実施期間】2017年9月4日～10月3日
 - 【有効回答数】762名
 - 【回答者プロフィール】全国の子供(0～12歳)の保護者
 - 【調査・分析担当】王麗華

子供とおでかけ情報サイト「いこーよ」概要

子供とおでかけ情報サイト「いこーよ」(<https://iko-yo.net>)は、2008年12月にサービスを開始した、家族でお出かけする場所が見つかる情報サイトです。「いこーよ」を通じて家族のお出かけや会話が増え、子供達の笑顔が増えることが明るい社会創りにつながることを願ってサイトを運営しています。

お出かけ情報の他にも、親もワクワクする子育て情報、家庭生活に役立つピックス等随時発信中です！

- 年間利用者数(UB)：約4,600万人（2017年8月現在）
- 掲載スポット数：約62,000件（2017年8月現在）
- 子育て世代の利用率：約8割



本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：王麗華（おうれいか）、石原智（090-1822-4108）

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール：pr@iko-yo.net